

## 子ども達の学び舎を守る！

### NPO×企業で出来ること育てる



NPO法人千葉自然学校

南房総市大房岬自然の家

※2017.07.20CSR-未来交流会での講演内容の抜粋

#### ■ 出会いのきっかけはCSR—NPO未来交流会への参加

2016年夏に出会い11月には、体育館集合写真（課題が解決できた）となる具体的な活動事例となりました。

ほんの数分間の対話からNPOと協働によるCSR活動を検討していた企業との出会いにより、課題だった施設の保守メンテナンスが、日本NCHの協力により解決できました。

ここではその事例をご紹介します。

#### ■ 千葉自然学校と日本エヌ・シー・エイチ株式会社との交流事例

エヌ・シー・エイチ（NCH）は、約50か国以上に拠点を置き、約8,500名を超える営業社員ネットワークを持つ米国グローバル企業。日本NCHは、そのグループ企業の一員です。

おもに工業・商業施設に、洗浄や冷却設備の水質管理での省エネ・節水の提案、そして多種・多彩で高品質なメンテナンス製品・ソリューションを提供し、製品例は潤滑剤、工業用脱脂洗浄剤、除錆剤、排水施設用バイオ製品などがあります。

<HP : <http://www.nchasia.com/ja-jp>>

一方のNPO千葉自然学校は、千葉県内における自然体験活動団体をつなぐネットワーク型の自然学校として、平成15年より活動を開始しています。自然体験を通して、千葉県の里山・里海の保全と地域の活性化を目指しています。そして平成17年より大房岬自然の家の指定管理者として運営開始し、(<http://taibusu.jp/>) 現在に至ります。

海辺の教育施設（宿泊定員200名）として、今では年間の利用者は、約3万人にのぼります。

## ■昭和58年開所。(築34年) 県から市へ移管により、あらたな管理運営にチャレンジ

南房総市大房岬自然の家は、施設の老朽化もあり、県の施設廃止検討を経て、南房総市移管されました。これにともない施設を残す協議を南房総市と行い、民間運営の指定管理が始まりました。

市の予算（委託支出金）がないため、平成20年より指定管理料0円で独立採算の公的教育施設として出発しました。このため、宿泊料が人件費や稼働費、施設設備のメンテに充当されるのが現状です。運営上は、さまざまな困難に直面しています。

現在、年間19,000名の宿泊利用。主に小学5・6年生の林間学校を受け入れています。施設の利用を含めると年間約3万人方が訪れます。



南房総市

南房総市大房岬自然の家 ⇒  
ドーム部分はプラネタリウム施設



## ■課題は施設のメンテナンス×商品体験研修

南房総市大房岬自然の家は、予算不足も手伝い、施設のメンテナンスに課題がありました。このため、CSR活動を始めようとしていた企業・日本NCHとの連携協力が有効に発揮されました。

日本NCH関東県内の営業の方々が、機材を持ち込み体育館のワックスがけを行うという作業活動です。



利用商品は、日本市場にこれから入るもので、特殊な樹脂を床面に塗布することで、床の保全にも力を発揮する商品です。これにより、体育館の床が蘇りました。

企業製品の実験的な場で、非常に種類の多い製品の効力を試す場となり、企業研修の現場としても有効となりました。



↑汚れを落とす特殊洗剤を使用



↑体育館 ワックス塗布の後、みんなで集合

### 子ども達のために出来る支援活動

私たちの目指すところは、施設の運営を通して、子どもたちの教育の場を整えることが狙いです。

同様の自然学校の設の傾向は、全国的に規模が縮小傾向となっています。実際、3割の子供たちが、海に入る自然体験ができていません。反面、文科省では、子たちの自然体験を奨励がうたわれています。このようなギャップの中で、私たち NPO が、非常に広いエリアをカバーするために、下記のような個別の課題に取り組み、クリアしていく必要があります。

このような取り組みに、是非、企業組織としての協力、ノウハウの提供支援が欲しいところとなっています。



◆個別課題のクリア

- ・自然の家自体へのネーミングライツ
- ・プラネタリウム設備のネーミングライツ
- ・施設保守業務への資材・人材提供
- ・寝具類の購入支援
- ・運動広場の危険な外来種植物駆除活動
- ・草刈り機・芝刈り機などの備品提供  
など

資金と人材育成は、どの組織でも必要です。NPO として、子どもたちの教育の場を大切に  
にして行きます。(完)

**南房総市大房岬自然の家**

E-Mail : taibusamisaki@chiba-ns.net

〒299-2404

千葉県南房総市富浦町多田良 1212-23

TEL : 0470-33-4561 / FAX : 0470-33-4564